国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 290-9

215856
3
昭和25年10月18日

有明に書面之写

今般恐多
御布告之趣
謹而拝承
仕候
一百両ニ付
壱人之割
を以
御救被遣
候旨
寛仁之
御事ニ
感涙悦然

百内
ゟ
御
書
遣
之
候
趣
寔
民
雖
澁
悦
然
之
事
ニ
付
可
相
成
多
分
ニ
ゟ
引
延
候
様
ニ
而
者
如
何
ニ
付
御
含
置
被
下
度
候
尤
此
儀
ハ
御
内
分
ニ
而

仮令満七年
之ヲ目的ト
為シ相当
ノ年限ヲ
定メ布告ヲ
相成居ル
処ニ
更ニ算計ヲ
尽シ償ニモ
曩之旦夕
ニ
味根ノ時勢
候ハヽ
不融通
ノ
ヘモ

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 290-9

棲[illegible]無[illegible]遺漏
精細[illegible]取調之上
[illegible]折[illegible]衆論[illegible]格別
於[illegible]藏置[illegible]操卷[illegible]
[illegible]穏[illegible]印、当惑[illegible]
[illegible]下渡下民之疾苦
被[illegible]救度
[illegible]卽[illegible]旨趣[illegible]
前顕不[illegible]止[illegible]
[illegible]也[illegible]

私ハ水
御直趣ニ候
前顕不得
状地方官
得兼ル
者ヲ以テ
自然家産
旦夕飢餓
者ハ水火ニ
遇イタシ候

私ハ水
御直趣ニ候得共
前顕不得止ル情
状地方官ヨリ
得兼ル旨ヲ以テ
者ヲ以テ拘ヒ
自然家産ヲ失ヒ
旦夕飢餓ニ差迫ル
者ハ水火ニ難遭
遇イタシ候間悪ク

国立国会図書館　伊藤博文関係文書（その1）書類の部 290-9

旦夕飢餓ニ迫ル
者ハ水火ヲ避ケ難
遇イタシ候ニ付
應ゝ救助可致事ニ
候近来出作引
續キ兵馬ゝ事等
下民ゝ疾苦不一形
折柄又ゝ悪金引
換等兎角下民心ニ

下民之疾苦一ニ
折衝又ハ悪金引
換等兎角民心ニ
関係セシメ煽動
至ル迄厳重ニ付箇
浮止ニ歩ミ付箇
記滴ヲ加ヘ聊
騰ヶ間敷事
不差起様精々
心配可致候

騰ヶ関敷事
不差支様
心配之度
大ニ煩念
在ル府当
相達申候
十月廿九日

辞官